

教科名

保健体育

科

### 1 授業改善の視点との方策

| 1年  | 2年   | 3年  |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果もてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。</li> <li>・振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果もてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。</li> <li>・振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。</li> <li>・挑戦する機会を増やす</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元によって、男女共修の利点をうまく利用し、互いに相乗効果もてるよう、グループ活動を用いて、教え合いを中心とする授業展開にする。</li> <li>・振り返りカードを活用し、どのような工夫ができたのかを記録し、次回に生かせるようにする。</li> </ul> |

### 2 生徒の変容の状況および成果

| 1年   | 2年   | 3年   |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共修の結果、昨年度よりグループワークの活動が積極的になっている。グループワークだけではなく、パスの強さや周りへの声のかけ方などに関しても、周りへの気遣いがみられた。</li> <li>・毎授業学習カードを記入させることにより、自分の課題や改善策を考える時間をとれた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共修の結果、昨年度よりグループワークの活動が積極的になっている。グループワークだけではなく、パスの強さや周りへの声のかけ方などに関しても、周りへの気遣いがみられた。</li> <li>・学習カードへの記入が、昨年度よりも、具体的に書けるようになってきた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の班編成を利用し、実技での活動も班活動で行ったことで、互いに教え合い、高め合えるような授業展開ができた。</li> <li>・毎時間、学習の振り返りを記録させることで、実技向上に向けての進捗状況を整理に、自分自身を見つめ直すことができていた。</li> </ul> |

### 3 次年度に向けての課題

| 1年  | 2年  | 3年  |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークの中で、活動が消極的になってしまうグループもあったので、適宜ポイントを伝えるとともに、グループ分けを工夫する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークの中で、活動が消極的になってしまうグループもあったので、適宜ポイントを伝えるとともに、グループ分けを工夫する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率良くグループワークができるようにするとともに、色々な人とのコミュニケーションが図れるような班活動を設定して、主体的に課題解決に向けて話し合いができるようにする。</li> </ul> |